

国府OB県大会V

マスターズ甲子園 成章に5-4



2年連続3回目の優勝を決め、喜ぶ国府OBナイン＝豊橋市の豊橋球場で（国府高野球部OB会提供）

元高校球児が出身校別のチームで全国大会を目指すマスターズ甲子園の県大会決勝が二十六日、豊橋市の豊橋球場であった。国府（豊川市）OBが5-4で成章（田原市）OBに逆転勝ちし、二年連続三度目の優勝を果たした。

国府OBは2-4で迎えた五回表、杉浦聡さん（三丸）の二塁打などで1死満塁とし、高柳周平さん（三丸）の中前打や敵失で3点を挙げて逆転した。成章OBはその裏、一打同点の好機をつく

ったが、後続が断たれ、時間規定で試合終了となった。

国府は七月に長野県松本市である北信越・東海ブロック大会に県代表として出場する。同大会で優勝すると、甲子園球場で開かれる全国大会への切符を獲得できる。国府OB代表の鈴木亨尚さん（六三）は「優勝は選手だけでなく支えてくれた人、応援してくれた皆さんのおかげ。次の大会でも優勝し、今年も甲子園に出場したい」と話した。

（川合道子）